

CSR ANTENNA



北京分公司开展公益植树活动

春回大地，万物复苏之际，为提高大家的环保意识，抗击雾霾，4月14日，北京分公司员工及家属33人一同前往怀柔植树基地开展公益植树活动，活动当天共栽种油松50株。

活动中，大家热情高涨，不惧泥泞，纷纷挥锹铲土、放苗回填、挖渠浇水，伴随着同志们辛勤却快乐的身影，忙碌了近2个小时后，一棵棵挺拔的油松毅力在基地中，在阳光下熠熠生辉。大家纷纷拿出事先准备好的树牌，绑在每一个人亲手栽种的树苗上，许下一个个心愿：“播撒一份绿意，成就一份未来”、“绿水青山，就是金山银山”、“愿孩子们在蓝天下畅快呼吸”、“この中国のように大きく育ててください”、“健康が一番大事”……

同志们踏着欣喜的脚步，来到了此次植树活动的第二站，参观具有百年历史以及独特酿酒工艺的北京红星酒博物馆，亲密接触了博大精深的白酒文化，充分感受到了中国白酒的魅力。

播种一棵树苗，孕育一个希望，此次植树活动，不仅增强了大家对生态环境保护的意识，也加强了北京分公司员工的团队合作精神和凝聚力。



怀柔植树基地植树



参观北京红星酒博物馆



写着心愿的树牌

CSR ANTENNA

北京支店植林活動



新緑がまぶしい季節となりました。北京の恐ろしいスモッグを防止するため、また皆様の環境保護意識を高めることを目的とし、4月14日、北京支店の従業員やその家族総勢33人が懷柔植林基地を訪れ、植林活動を行いました。今回、合計50本の赤松の苗を植えました。

活動中、皆さんで盛り上がり、汚れることを恐れず、2時間程の植林作業をしました。その結果、50本の赤松が基地に立ち、日光の下でいきいきと輝いています。皆さんは事前に用意した木の札に願い事を書き、一人一人の手で育てた苗木に掛けました：

「緑を撒き、未来を成し遂げる」「绿水青山、金山银山」「子供たちが青空の下でゆっくりと呼吸をすることを願う」「この中国のように大きく育ててください」「健康第一」等が書かれました。

その後、皆さんは喜びの足どりで、今回の二番目の活動場所にたどり着きました。百年の歴史があり、独特の醸造技術を持った北京紅星酒博物館を見学し、白酒文化に接し、中国の白酒の魅力を十分に感じました。

木の苗を植えて、希望を育て、今回の植樹活動は、生態環境保護に対する皆さんの意識を高めるだけでなく、北京支店の従業員のチームワークも強化しました。



懷柔植林基地での植林活動



北京紅星酒博物館を見学



願い事を書いた木の札